allcinema

日曜日は別れの時（1971）

SUNDAY BLOODY SUNDAY

メディア 映画
ジャンル ロマンス　ドラマ
製作国　イギリス
色彩　Color
時間　111分
初公開日 1973/06/30
公開情報 ＵＡ

【解説】

赤裸々な青春神話「真夜中のカーボーイ」の後、シュレシンジャー監督が本国イギリスに戻って作った、苦渋に充ちた大人の愛の物語。ユダヤ人の開業医ダニエル（フィンチ）は若い彫刻家の卵ボブ（ヘッド）に夢中だった。だが、ボブは、経営コンサルタントで夫と別居中のアレックス（ジャクソン）とも親密な関係にあった。アレックスは彼とダニエルの同性愛を知りつつも、彼から離れようとはしなかった。ボブはやがてバイセクシャルであることに疲れ始め、アレックスを訪れる男の存在に肩の荷を下ろすかのように、アメリカ行きを決意する。彼にとって、二人の愛人より自分のキャリアが、また己自身の方が結局は大切だった。彼が去った後、残された二人はさり気ない出会いの機会を待つ……。適当にくたびれながらも純情な二人の中年男女のそれぞれの心の壁をこまやかに描いて、“今は昔”のシュレシンジャーの演出巧者ぶりを印象づけた佳作。

【クレジット】

監督	ジョン・シュレシンジャー	John Schlesinger	
製作	ジョセフ・ジャンニ	Joseph Janni	
脚本	ペネロープ・ギリアット	Penelope Gilliatt	
撮影	ビリー・ウィリアムズ	Billy Williams	
編集	リチャード・マーデン	Richard Marden	
出演	グレンダ・ジャクソン	Glenda Jackson	アレックス・グレヴィル
	ピーター・フィンチ	Peter Finch	ダニエル・ハーシュ
	マレー・ヘッド	Murray Head	ボブ・エルキン
	ペギー・アシュクロフト	Peggy Ashcroft	グレヴィル夫人
	トニー・ブリットン	Tony Britton	ハーディング夫人
	モーリス・デナム	Maurice Denham	グレヴィル氏
	ベッシー・ラヴ	Bessie Love	
	ヴィヴィアン・ピックルズ	Vivian Pickles	
	フランク・ウィンザー	Frank Windsor	
	トーマス・バプティスト	Thomas Baptiste	
	リチャード・ピアソン	Richard Pearson	
	ジューン・ブラウン	June Brown	
	ジョン・フィンチ	Jon Finch	
	ダニエル・デイ＝ルイス	Daniel Day-Lewis	（クレジットなし）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.